

# 千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学教室

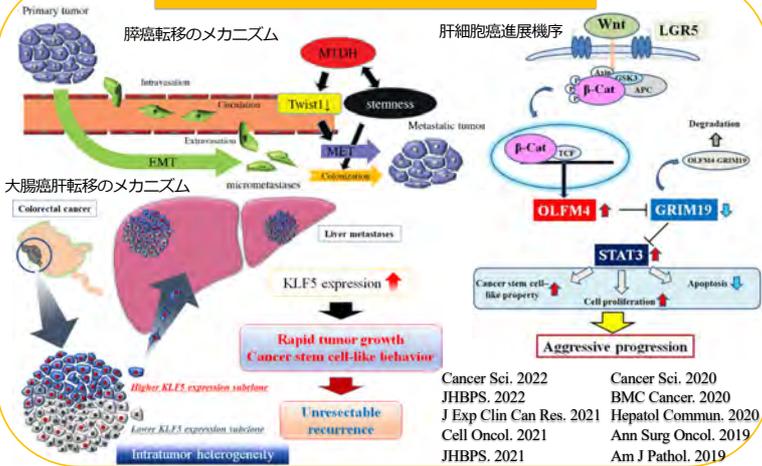
## 教授: 大塚将之

我々が日々診療している肝胆膵領域癌は悪性度が高く、進行癌も多いために高度侵襲手術を要することが多く、術後も再発率が高く予後不良です。肝胆膵領域癌患者は増加傾向にあり、より安全な周術期管理の確立や有効な新規抗癌治療の開発が急務です。

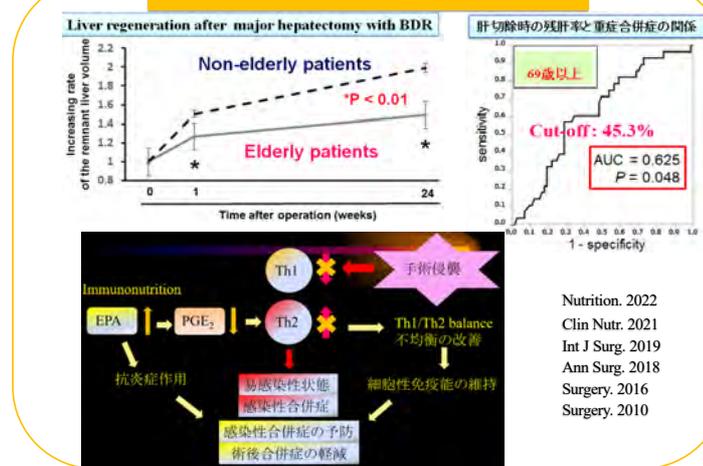
当教室では臨床研究・基礎研究を通じて、高度侵襲手術に伴う合併症発生機序を把握し、重症合併症を回避するための方法を追求するとともに、肝胆膵領域癌の進展メカニズムを解明し、有効かつ安全な新規抗癌治療の開発を目指しております。

一方、乳癌は増加の一途をたどっており、近年の遺伝子解析や分子生物学的解明により積極的に個別化治療が行われております。また、最近の乳癌手術は整容性を重視した縮小手術や再建手術が求められております。よって当教室では、乳癌の個別化治療の進歩を目指した基礎研究や整容性を高める手術法の開発を進めております。

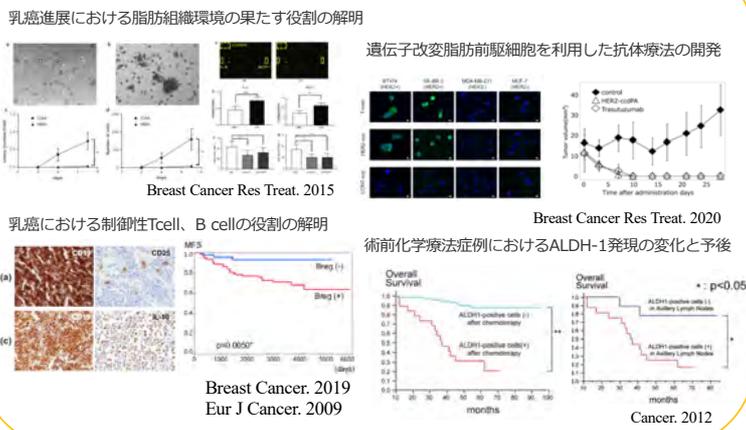
### 肝胆膵領域癌の進展メカニズムの解明



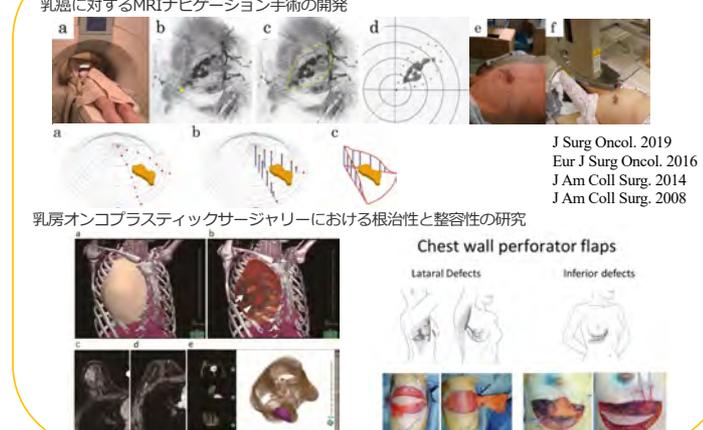
### 重症合併症回避のための治療法開発



### 乳癌微小環境の解明と治療への応用



### 整容性を追求した手術法の開発



興味がある方は是非お越しください。  
共に研究を進めていく仲間を募集しています！！



千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学教室  
医局長: 高野 重紹  
E-mail: [stakano@faculty.chiba-u.jp](mailto:stakano@faculty.chiba-u.jp)  
HP: <http://www.m.chiba-u.ac.jp/dept/zoukiseigyo/>